

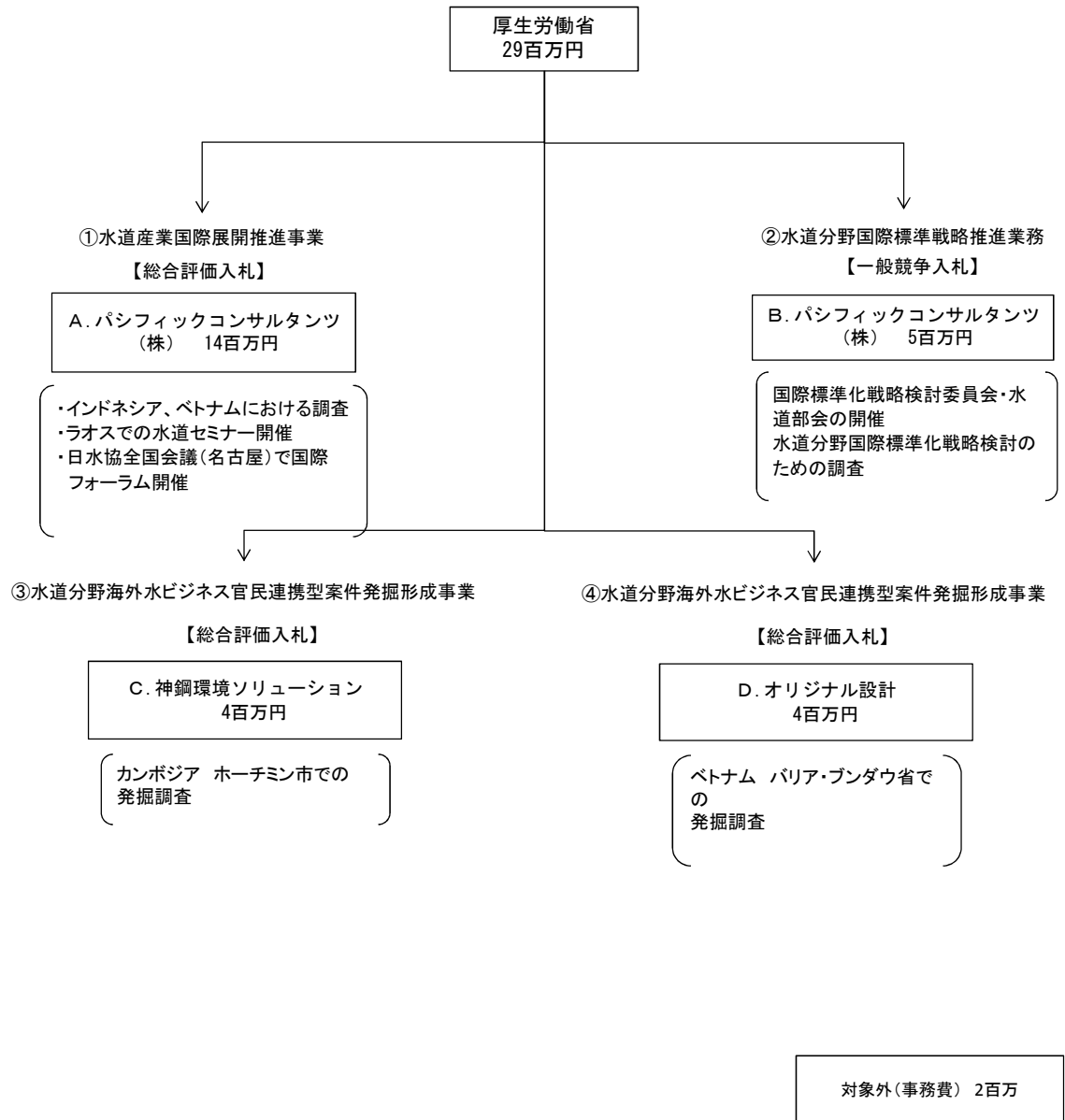
平成27年度行政事業レビューシート（厚生労働省）

事業名	水道産業国際展開推進事業費			担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始年度	平成20年度	事業終了 (予定) 年度	平成29年度	担当課室	水道課		水道課長 宮崎 正信		
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅱ－２－１ 安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	－			関係する計画、 通知等	新水道ビジョン				
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界では約7億8千万人の人々が安全な水を得ていない状況にあり、特にアジアにおいては水道の普及拡大が重要な課題となっている。一方、日本は世界のトップランナーたる水道を形成してきた経験及び知見等を豊富に有している。このような日本の高い水道技術を活かし、アジア等において水道の発展に寄与するとともに、水道分野における国際展開を推進するため、民間企業や自治体等による活動を支援し、関係者一体の施策展開を図る。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	日本の水道界がアジア各国の水道の発展に貢献するとともに、国際市場に展開していくことを支援するため、次の業務を実施するもの。 ① 水道セミナー開催及び調査(水道産業国際展開ケーススタディ及び水道技術普及促進のためのネットワーク整備) ② 国際標準獲得のための体制整備 ③ 海外水ビジネス創造のための官民連携型案件発掘・形成事業								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	37	36	30	25	25		
		補正予算	－	－	－	－			
		前年度から繰越し	－	－	－	－			
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－			
		予備費等	－	－	－	－			
	計		37	36	30	25	25		
	執行額		34	35	29				
	執行率(%)		92%	97%	97%				
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 毎 年度
	国連ミレニアム開発目標 「安全な飲料水及び基礎的 な衛生施設を継続的に利 用できない人々の割合を 1990年より半減」		達成度 = 成果実績 / 目 標値 (目標値 = 「1990年の割 合(24%)の半分」) 最新実績11%(2012年)	成果実績	%	11	11	11	
			目標値	%	12	12	12	12	
			達成度	%	92	92	92		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	セミナー開催国数及び調査実施国数		活動実績	国	5	5	3		
			当初見込み	国	5	5	3	3	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	標準化業務件数		活動実績	件	1	1	1		
			当初見込み	件	1	1	1	1	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	案件発掘件数		活動実績	国	2	2	2		
			当初見込み	国	2	2	2	2	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト＝X／Y X:「執行額」 Y:「セミナー開催国数及び調査実施国数」		単位当たり コスト	百万円／件	4	4	4	5	
			計算式	X/Y	21／5	19/5	16/4	16/3	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト＝X／Y X:「執行額」 Y:「業務件数」		単位当たり コスト	百万円／件	5	5	5	2	
			計算式	X/Y	5/1	5/1	5/1	2/1	

単位当たりコスト		算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
		単位当たりコスト＝X／Y X:「執行額」 Y:「案件発掘件数」		単位当たりコスト	百万円／件	4	4	4	3
				計算式	X／Y	8/2	8/2	7/2	6/2
平成27・28年度予算内訳（単位：百万円）	費 目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	水道セミナー開催	4	4						
	水道産業国際展開ケーススタディ	3	3						
	水道技術普及促進ネットワーク整備	6	6						
	国際標準獲得体制整備	6	6						
	海外ビジネス官民連携型案件発掘形成事業	6	6						
	計	25	25						

事業所管部局による点検・改善						
項 目			評 価	評価に関する説明		
国 費 投 入 の 必 要 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	日本の水道産業の国際展開は社会のニーズに合致している。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	日本の水道産業の国際展開は国が実施すべき事項である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	日本の水道産業の国際展開は新水道ビジョンに位置づけられており、優先度の高い事業である。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札等を行い、支出先を選定しており妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者へ安全で質の高い水道が提供でき、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	調査実施件数の確保に努めるなど適正な執行を行い、単位当たりコストに今後も努める。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	成果物の発注、納品課程において費目・使途を十分に把握しており、事業目的に真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	成果が期待できる国を選定し、調査実施している。		
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績は概ね見込みに見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は見込みに見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	水道産業を国際展開するための諸外国との関係強化が図られていることから、成果物は十分に活用されている。		
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-			
	所管府省・部局名		事業番号	事業名		
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	支出先や使途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できており、内容についても、受託者と適宜協議し、仕様に見合った成果品となっている。 平成26年度については、セミナー開催業務と調査業務を統合し海外業務を効率化することにより活動実績を維持したままコストを下げるなど、当該目的のために適切な執行が行われたところである。				
	改善の方向性	今後も、上記のような検討・協議を行うことにより、適正かつ効率的な執行に努めることとする。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	点検結果も妥当であり、水道分野における国際展開を推進するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保するとともに、適正な執行を行うこと。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	337	平成23年度	306	平成24年度	265	
平成25年度	314	平成26年度	324			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万
円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.パシフィックコンサルタンツ(株)			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	6			
直接経費	印刷製本費、旅費、通訳費、翻訳費等	8			
計		14	計		0
B.パシフィックコンサルタンツ			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	3			
直接経費	印刷製本費、旅費、委員会開催事務費等	2			
計		5	計		0
C.(株)神鋼環境ソリューション			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	2			
直接経費	印刷製本費、旅費等	2			
計		4	計		0
D.オリジナル設計			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	2			
直接経費	印刷製本費、旅費等	2			
計		4	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パシフィックコンサルタンツ(株)	水道産業国際展開推進事業	14	1	93%

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パシフィックコンサルタンツ(株)	水道分野国際標準戦略推進業務	5	1	94%

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)神鋼環境ソリューション	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(カンボジア・ホーチミン市)	4	1	99%

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オリジナル設計(株)	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(ベトナム パリア・ブンダウ省)	4	1	95%